

建設期における共同チームへの要望事項について

利用幹事 村田 隆紀

利用幹事からビームライン建設にあたっているSGに対して現時点で共同チームとJASRIへの要望事項についてアンケート調査を行った。この調査と同時に、共同チーム側から「実験ホールへの立ち入りについての手続き」についての通知が行われたため、これに対する意見も多数寄せられた。6月6日に行われた幹事会で、要望事項をまとめたものを共同チームに示して、見解と回答を得た。以下に要望事項と共同チーム側の回答の要約を示す。

1. 実際に実験ホールで建設にあたる人数について

この件に関する意見は多くのSGから人数制限の撤廃と大学院学生の参加を認めてもらいたい旨の強い要望が出されている。特に実験ホールへの入室の制限が3人という制限をはずして欲しい旨の要望が強く出された。

これに対して共同チーム側からは、個々のSGの実情に応じた柔軟な対応を考えるので、担当者（植木サブリーダー）に個別に相談して欲しい、という回答であった。また、この問題に対しては、運営幹事から各SGに対して説明があることになっている。

2. 放射線従者登録のルールの確立

放射線作業従事者の登録手続き方法の早急な確立を望む声が数多くあった。

これについては、利用業務部で具体的な手続きの方法が決められたので、ビームライン担当者を通じて登録して欲しい。また、あらかじめ知らせておけば、講習ビデオを見ることができるようにしてあり、許可書は即日交付する。

3. 予算執行などについて

要望事項と回答を個別に列記する。

(旅費関係)

建設に参加（出張費を支給）できる人数枠が不明確であるので明確にして欲しいという要望に対しては、枠を明確にすることは困難であるとの回答であった。

(設備費関係)

各実験ステーションを立ち上げるための平成9年度予算枠、利用可能時期を明示してもらいたい旨の意見が多数出されたが、これに対しては、すでに立ち上がったビームラインに対して「生活費」的な費用の配分を考えているとの回答があった。

予算をいつから使うことができるかわからないので困っているとの要望に対しては、すべてビームライン担当者が処理するので、担当者を通じて要求して欲しいとの回答であった。

その他の事項として、必要に応じて予算の追加申請を柔軟に行えるようにして欲しいとの要望が出されている。また、高性能ワークステーションの導入など、具体的な設備の要望も出された。また、共同チームと建設SGとの間の意思の疎通をよくして、予算執行をして欲しいとの要望も強かった。これらの要望は、共同チームに伝えた。

4. ユーティリティの利用・控室について

ユーティリティに関する意見や要望は多岐にわたっている。特に生物や化学試料を扱うグループから、試料準備や処理のための実験室の設置の要望が強く出されている。ドラフトや廃液処理の設備なしで実験をすることはできないという意見も出ている。またユーザーの控室の整備を望む声が多数ある。

これに対しては、生物・化学関係の設備をすべての部屋につけるということはできないが、必要なものは設置する。最も心配しているのは排水の問題で、廃液回収用のポリタンクを設けるが、生活排水用の流しに薬品を流すことが、絶対にないように注意して欲しいとの要請があった。控室については、8月中旬以降に中央管理棟が完成し、JASRIや共同チームが移るので、その後に控室を設けることになる。当面は利用業務部の隣の会議室が空いている限り使ってもらってよいとの回答であった。

5. 研究交流施設、食堂、バス、公衆電話などアメニティ関連事項

これらのこととは、ビームライン建設にたずさわる人々にとっての切実な問題であり、現状の改善を望む声が多い。特にこれらの問題は、利用してはじめて分かる問題であり、施設者側では、問題解決のために打てる手は、できるだけ早急に打つようにしていただきたいと要望した。

個別の問題について、次のような回答があった。バスについては、10月からサイトまでバスを延長してもらうように、JASRIが兵庫県の企業庁と現在交渉中である。

食堂については、10月から朝と夕にも営業する。共同利用実験者の利用代金は職員と同じにすることを考えている。

公衆電話の増設も、現在NTTと交渉中である。現在はD棟に1台公衆電話がある。

研究交流施設の設備については、今後改善を検討する。

6. その他

建設のために現地に行くのを出張扱いにしてもらいたいとの要望に対しては、現在は無理であるが、いずれ共同利用承認願が各大学等から出されるようになれば、出張扱いになる、との回答であった。

全体と各BLの建設スケジュールを粗いものでよいから逐次知らせて欲しいとの要望に対しては、マシンの運転予定がWebに掲載されるので、それを見て欲しいとの回答があった。